

環境設定 (Mac/Chainer)

今回の授業に必要な環境設定です。前回までのいずれかの授業を欠席した人は、以下の設定のうち、行っていないものを実行してから演習を行ってください。

1 Command Line Tools のインストール

<https://developer.apple.com/download/more/>

にアクセスします。AppleID とパスワードを入力してログインします。

左上の検索のところで「command line」で検索すると、Command Line Tools が出てくるので、自分の OS にあったバージョンをダウンロードします。



ダウンロードした.dmg ファイルをダブルクリックすると、.pkg ファイルが表示されます。

.pkg ファイルをダブルクリックし、インストールを行います。

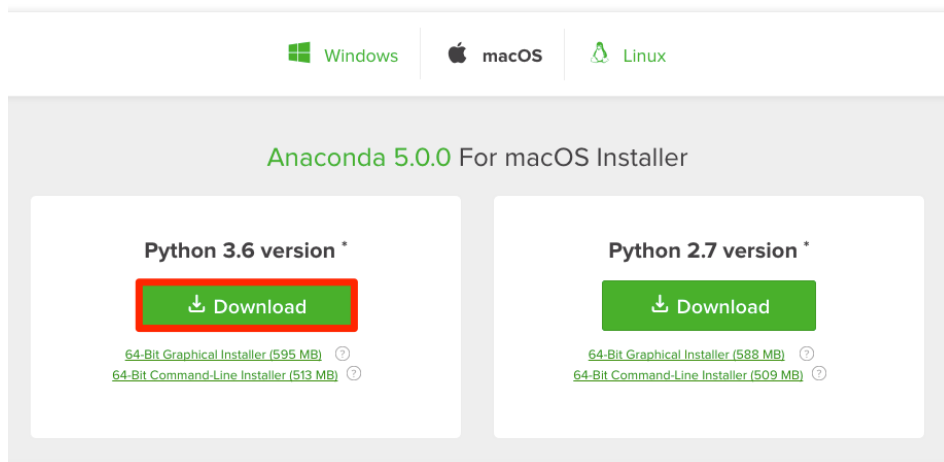
```
sudo xcodebuild -license
```

としてライセンスが表示されれば、正しくインストールされています。

2 Anaconda のインストール

<https://www.anaconda.com/download/#macos>

からダウンロードします。



ダウンロードしたファイルをダブルクリックして実行し、インストールを行います。Anaconda が `/anaconda` の下にインストールされます。

※すでに Anaconda (Python2.7 version を含む) がインストールされている場合には、そのまま、次に進んで問題ありません。Anaconda を最新版にするには、ターミナルを立ち上げて、

```
source ~/anaconda/bin/activate root
conda update --all
```

とします。

3 chainer 実行環境の作成

`python2.7 chainer2.0.2` をインストールした環境を作成します。Launchpad で「ter」と検索すると「ターミナル」アプリケーションが表示されます。クリックして実行すると、ターミナルが開きます。ターミナルを開いて以下のコマンドを実行します。

```
conda create --name=chenv python=2.7
```

Proceed と聞かれたら、`y` を入力し改行します。

今作った環境に入ります。

```
source ~/anaconda/bin/activate chenv
```

環境の名前が行頭に表示されます。

4 chainer のインストール

`chainer2.0.2` をインストールします。

```
pip install chainer=="2.0.2"
```

Proceed と聞かれたら、y を入力し改行します。

5 opencv のインストール

opencv をインストールします。

```
conda install -c menpo opencv
```

Proceed と聞かれたら、y を入力し改行します。

6 Pillow(Python Imaging Library) のインストール

```
conda install Pillow
```

Proceed と聞かれたら、y を入力し改行します。

7 matplotlib のインストール

```
conda install matplotlib
```

Proceed と聞かれたら、y を入力し改行します。

8 h5py のインストール

```
conda install h5py
```

Proceed と聞かれたら、y を入力し改行します。

9 エディタ (ATOM) のインストール

ここでは、Mac 用のテキストエディタとして、ATOM のインストールを行います。別に好きなエディタがあれば、そちらを使ってもかまいません。

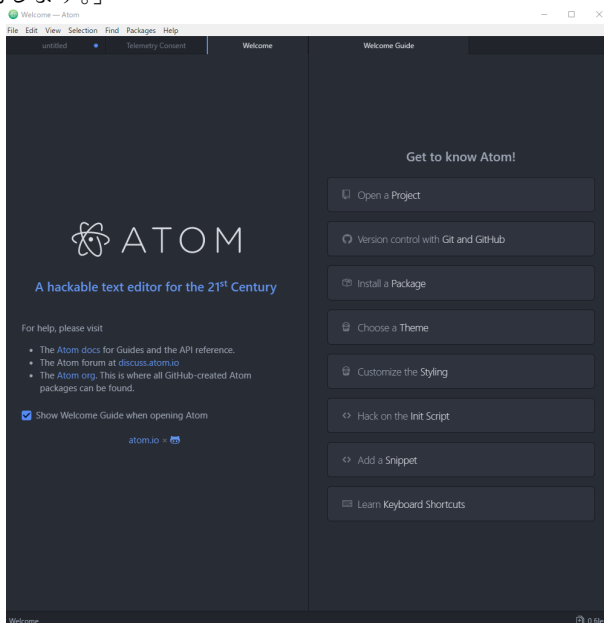
9.1 インストール

<https://atom.io/>
からダウンロードします。



こちらを押す

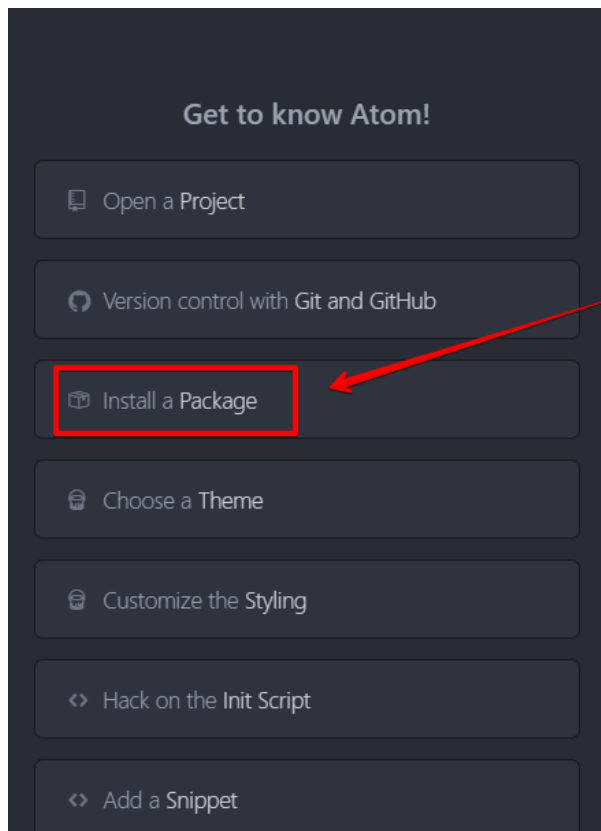
atom-mac.zip をダブルクリックして解凍します。解凍してできた「Atom」をアプリケーションフォルダに移動します。」



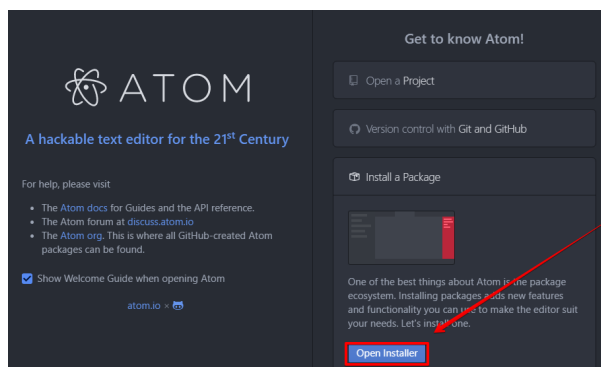
ATOM を立ち上げると、このような画面になります。

9.2 日本語化

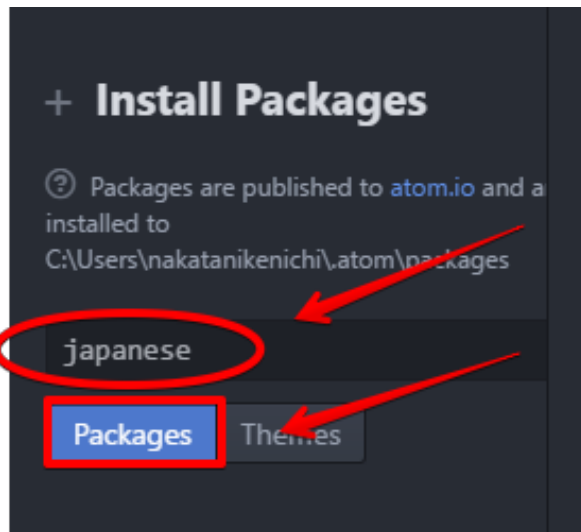
メニューバーにある Help → WelComeGuide をクリックします。



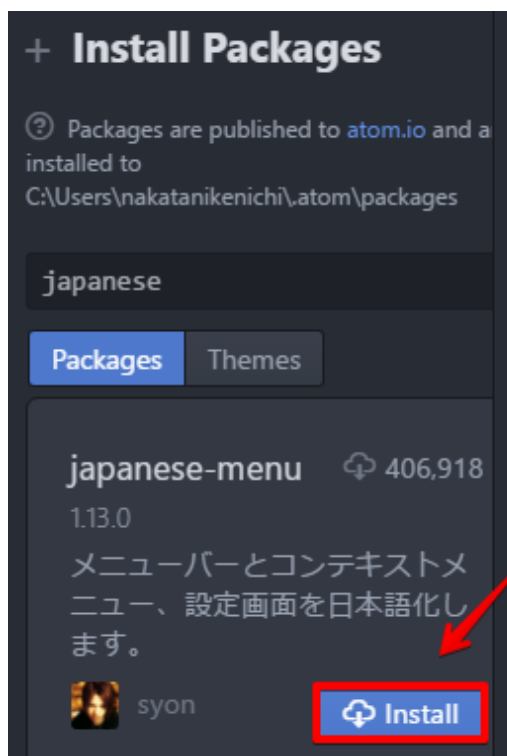
「Install a Package」をクリック



「Open Installer」をクリック



「japanese」と入力し、「Packages」をクリックします。

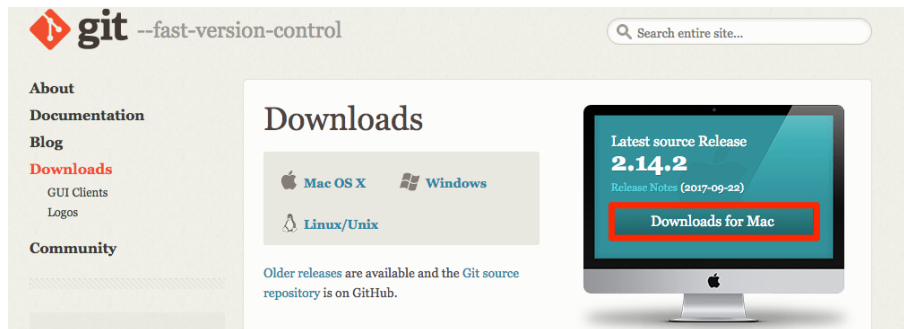


少しすると、japanese-menu が表示されます。「Install」をクリックします。

しばらくすると、メニューが日本語になります。

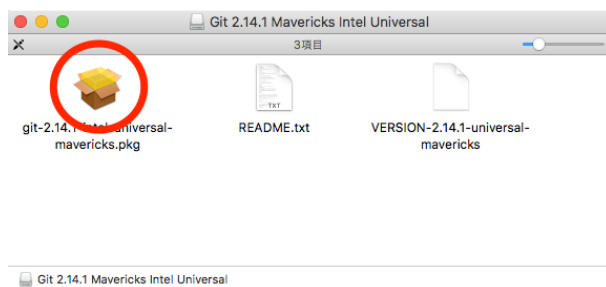
10 git のインストール

<https://git-scm.com/downloads>
からダウンロードします。



こちらを押す

ダウンロードしたファイル (git-2.14.1-intel-universal-mavericks.dmg) をダブルクリックします。



ダブルクリックしてインストールします。

コマンドプロンプトから、

`git --version`

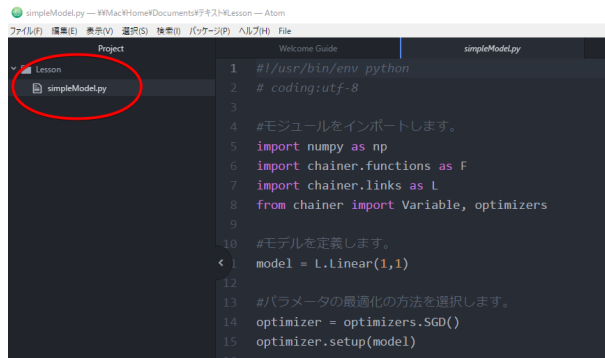
として、バージョン情報が表示されれば、インストールされています。

11 演習用フォルダの作成

今回の演習用のフォルダを作り、その中に移動します。

```
mkdir Lesson  
cd Lesson
```

ATOM を利用している場合には、「ファイル」メニューから「プロジェクトフォルダを追加...」を選択し、上記で作成したフォルダを選択します。すると、画面左の Project の中に、このフォルダが表示されます。このようにしておくと、ATOM を使って、このフォルダ以下のファイルを閲覧・修正することができますので、便利です。



ファイルを選択すると、ファイルの内容の確認、修正ができます。

12 授業関連ファイルの取得

授業の関連ファイルをダウンロードします。

```
git clone https://github.com/k1nk/lesson.git
```

lesson フォルダが作成されます。その下に関連ファイルがあります。